

三重自然誌



第15号

2017.12

三重自然誌の会

目 次

| | | |
|--|-----------|-----|
| 三重県におけるヒメケフサイソガニの記録 | 締次美穂 | 1 |
| 熊野地方のトンボ記録 | 山口和洋 | 4 |
| 三重県産トンボ目昆虫の記録 (未発表資料の整理) | 富田靖男 | 12 |
| 大洞山・青山高原の直翅類 | 河北 均 | 14 |
| 鳥羽市坂手島の直翅類 | 河北 均・中西元男 | 19 |
| 熊野灘沿岸地域島嶼の直翅類 | 河北 均 | 24 |
| 三重県産直翅目・ゴキブリ目・カマキリ目およびハサミムシ目昆虫 の記録 (未発表資料の整理) | 富田靖男 | 29 |
| 三重県北勢地域臨海部および丘陵地を主体とした半翅目昆虫の記録 | 富田靖男 | 32 |
| 三重県南部地域における半翅目昆虫の記録 (未発表資料の整理) | 富田靖男・篠木善重 | 38 |
| 津市域における半翅目昆虫の記録 (II) | 富田靖男 | 43 |
| 伊賀市域における半翅目昆虫の記録 (未発表資料の整理) | 富田靖男 | 48 |
| 松阪市域における半翅目昆虫若干の記録 (未発表資料の整理) | 富田靖男・篠木善重 | 53 |
| 松阪市阿波曾町周辺, 多気町および明和町における半翅目昆虫の記録 | 富田靖男 | 57 |
| 菰野町田光の甲虫 II | 横関秀行 | 62 |
| 松阪市飯高町の甲虫 (I) | 横関秀行 | 71 |
| 鳥羽市答志島・菅島および坂手島の甲虫類について | 横関秀行 | 76 |
| 熊野市紀和町の甲虫類 | 横関秀行 | 90 |
| 答志島の双翅目 | 篠木善重 | 97 |
| 青山, 美杉山地のチョウその他の昆虫 | 中西元男 | 102 |
| 三重県産蛾類の記録 (未発表資料の整理) | 富田靖男 | 110 |
| 三重県産ハチ・アリ類の記録 (未発表資料の整理) | 富田靖男 | 120 |
| 蘚苔・地衣ノート (3) 四日市市の巻 | 葛山博次 | 124 |
| 三重県の淡水藻類 | 中 優 | 127 |
| 三重県内で確認した哺乳類, 鳥類, 爬虫類および両生類の記録 | 上田利彦 | 129 |
| 三重県立博物館勤務時に集めた動物資料 | 清水善吉 | 144 |
| 三重県動物誌雑録 | 清水善吉 | 148 |

表紙写真解説

～ 答志島刈谷湾の水田 (2016年6月撮影) ～

鳥羽沖にある有人四島のうち、坂手島以外の島ではかつて稲作が行われていた。本会では断続的に離島調査を実施しているが、神島では調査時にはすでに水田は見られず、菅島では、1990年代初頭の調査開始時には1箇所だけで稲作が行われていたが数年後には放棄され、現在は草原から林への遷移途中である。答志島では1990年代末から2000年代中まで調査を行い、その頃には桃取集落内や奈佐の浜、大崎、答志中学校の下など数ヶ所で稲作が行われていたが、現在残っているのはわずかである。人の生活にとって、水田が必須のものではなくなってしまった現状では放棄されるのは致し方のないことであろう。しかし、米作りによって湿地環境が維持されてきたことを考えると、そこに暮らすメダカやダルマガエルなどの生き物たちにとって稲作の放棄は死活問題である。

写真・文／清水善吉